

陸上競技

① 市町村名 ○○市
フリガナ カナガワ タロウ
② 氏名 神奈川 太郎
③ 性別 1 男 ・ 2 女
④ 生年月日 大正 ・ 昭和 ・ 平成 15 年 4 月 6 日
年齢 満 19 歳 (令和6(2024)年4月1日 現在)
⑤ 現住所 〒 231 - 8588
神奈川県横浜市中区日本大通 1
(施設名等: ○○○○支援学校)
TEL 045-285-0798
FAX 045-662-5557
Mail ○○○○○○○○○○@○○○○.or.jp
⑥ 身体障害者手帳
交付手帳 都道府県第 号 級
障害の原因となっている傷病名等(脳性麻痺、脳出血、二分脊椎など具体的に) 視覚に障害のある者のみ記入。矯正できない場合は「不可」に○。
視力 裸眼 右 左 不可
矯正後 右 左
⑦ 療育手帳 有 更新状況(手帳の記載をもとに記入)
更新時期 () 年 () 月 ・ 更新不要 無
※ 療育手帳がない場合は、別添で関係書類を提出すること
⑧ 障害の分類 1 肢体 2 視覚 3 聴覚・平衡、音声・言語・そしゃく機能 4 知的 5 内部 6 精神
⑨ 重複障害 0 なし 1 肢体 2 視覚 3 聴覚・平衡、音声・言語・そしゃく機能 4 知的 5 内部 6 精神 7 その他 ()

⑩ 障害区分
主たる障害の該当する番号1つのみに○印を付けてください。
1 手部切断
2 片前腕切断または、片上肢不完全
3 片上腕切断または、片上肢完全
4 両前腕切断または、片前腕および片上肢切断
5 両上肢不完全
6 両上腕切断または、両上肢完全
7 片下腿切断または、片下肢不完全
8 片大腿切断または、片下肢完全
9 両下腿切断
10 両下腿および片大腿切断
11 両下肢不完全
12 両大腿切断または、両下肢完全
13 体幹
14 第6頸髄まで残存
15 第7頸髄まで残存
16 第8頸髄まで残存
17 下肢麻痺で座位バランスなし
18 下肢麻痺で座位バランスあり
19 その他の車いす
20 四肢麻痺で車いす使用
21 けって移動
22 片上下肢で車いす使用
23 上肢で車いす使用
24 その他走不能
25 上肢に不随意運動を伴う走可能
26 その他走可能
27 電動車いす常用
28 視力0から0.01まで
29 その他の視覚障害
30 聴覚障害
31 知的障害
32 ぼうこう又は直腸機能障害

⑪ 出場種目
<別表1>を確認の上、希望する種目・自己記録を下欄にご記入ください。
⑫ 競技中に使用する補装具等 (有・無)
有・無を必ず記入してください。
「有」の方は、番号を下欄(出場種目右欄)に記入してください。
「15 その他」の場合、()に内容を記入してください。
「障害区分10~19」の方は、「車いす等」の欄の6~10、12、13から選択してください。
歩行杖等 1 杖 2 松葉杖(1本) 3 松葉杖(2本)
4 クラッチ(1本) 5 クラッチ(2本)
車いす等 6 両手駆動 7 片手駆動 8 足駆動(前向)
9 足駆動(後向) 10 片上下肢駆動 11 電動
12 投てき台 13 レーサー 14 椅子
義肢・装具等 15 その他 ()

⑫ 出場種目
希望順 種目名 自己記録 番号 その他の内容
第1希望 ソフトボール投 37m52cm ()
第2希望 50M 11秒05 ()
第3希望 ()
走幅跳の踏切板の位置 (1m ・ 2m)

⑬ 障害区分確認事項
「障害区分1~23の方」は、該当する箇所に○印を付け、該当事項をご記入ください。
ア 切断 (部位)
イ 脊髄損傷 受傷部位 (頸髄 ・ 胸髄 ・ 腰髄以下)
麻痺の程度 (完全 ・ 不完全)
(四肢麻痺・両下肢麻痺)
座位バランス (あり ・ なし)
頸髄の場合 ①肘関節伸展と手関節掌屈が (できる ・ できない)
②把持能力が (ある ・ ない)
ウ 脊髄損傷・脳原性麻痺以外の車いす使用(二分脊椎、骨・関節機能障害、切断など)の方で座位バランスが (ある ・ ない)
エ 障害区分4・5・7・8(切断は除く)で、片足または両足で補装具なしで立つことが (可能 ・ 不可能)
オ 脳原性麻痺で、上肢に中等度以上の不随意運動や協調性低下が (ある ・ ない)
カ 脳原性麻痺で、上肢の関節可動域に制限が (ある ・ ない)
キ 脳原性麻痺で、走ることが (可能 ・ 不可能)
ク 日常生活で使用している補装具(装具・車いす・杖など)が (ある ・ ない)
【あるの場合必ず記入してください】
●常用の補装具名 []
●常用でないが併用する補装具名 []

⑭ 特記事項
下記の該当する番号や項目等に○印を付け、必要事項をご記入ください。
1 特になし
2 障害区分24、25の競走競技で、伴走者を同伴(障害区分24の50m音源走を除く)
3 障害区分24の50m走(音源走)で、(競技役員・許可された者)の音源(主催者が用意した音源・持込み音源)による誘導を希望
4 障害区分24、25のフィールド競技(立幅跳以外)で、(競技役員・許可された者)の(声・主催者が用意した音源・持込み音源)による援助を希望
5 聴覚、音声・言語等に障害のある者で、(手話通訳・手書き要約筆記)を希望
6 視覚に障害のある者で、点字プログラムを希望
7 競技規則上、競技場内に同伴する介助者の入場が認められている者(障害区分10、16、17、23、24、25場合によっては区分番号18、27)で、競技場内に介助者を希望
(その理由)
会話が困難であり、意思伝達が難しいため。

⑮ 参加申込書類が提出された時点で、下記の掲載について同意があったものとして取扱います。
本大会は、競技プログラムや大会ホームページ等に障害区分(重複障害含む)、年齢区分、氏名、選手団名、競技中の写真および競技記録等の掲載を行う場合がありますので、あらかじめ御了承のうえ、お申込みください。
⑯ 全国障害者スポーツ大会への参加の可否 可 ・ 不可 ※選手選考委員会にて決定をします。
⑰ 競技会当日の来場方法 自家用車 ・ 公共交通機関 ・ その他()